

市長新春記者会見 (市政記者会)

期 日 平成30年1月5日(金)
時 間 午前10時
場 所 執行部控室

発表内容

◎ 年頭に当たって

※ 新潟開港150周年記念事業に関わる動きについて

(2019年開港150周年推進課)

1 新潟市移住モデル地区(移住推進モデル)の指定について(都市計画課)

2 ちよいしおプロジェクト

「ちよいしおメニュー体験キャンペーン」の実施について

(保健所健康増進課)



平成30年1月5日
2019年開港150周年推進課

新潟開港150周年記念事業に関わる動き

■NGT48がギネス世界記録挑戦で開港150周年を盛り上げ

TEAM Nii port スペシャルクルーNGT48のメンバーと市民のみなさんで、「1時間で押された最多手形ペイント」のギネス世界記録に挑戦します。大きなキャンバスに、参観者がインクを塗って手形を付けていき、それが一つの絵となるようにするものです。

ギネス世界記録への挑戦を通して、新潟開港150周年を盛り上げますので、多くの市民の皆様からの参加をお願いします。

○日 時：平成30年1月8日（月・祝） 14:00 集合

○場 所：万代シテイパーク

■みなとまち新潟フォトコンテスト 大賞が決定

12月19日に審査会を行い、一般・学生の各部門において、大賞・優秀賞・佳作を選出しました。大賞・優秀賞の受賞者には1月13日開催のプレシンポジウムにおいて表彰します。

○テーマ「みなとまち新潟とその宝」

○応募総数 384点（内訳 一般部門306点 学生部門78点）

○2018年1月以降、プレシンポジウムを皮切りに各地で巡回展を開催

○各部門の上位入賞作品と選評は別紙のとおりです。



【一般部門 大賞】

「華やかなひと時」

中野金吾（新潟市中央区）



【学生部門 大賞】

「風鈴そよぐ」

増田将洋（新潟薬科大学）

■新潟開港 150 周年プレシンポジウム開催

プレシンポジウム「～みなとまちの宝を磨いて～」を開催します。

○日 時 平成30年1月13日（土）13:30～16:30（受付13:00～）

○場 所 朱鷺メッセ 4F マリンホール

<第1部> 基調講演 「みなとまち新潟の繁栄のあゆみ」

講師 原直史教授（新潟大学人文学部）

<第2部> パネルディスカッション 「みなとまち新潟の宝」

パネリスト

・越乃リュウ（元宝塚歌劇団月組組長）

・あおい（古町芸妓）

・小島富美子（NPO 法人にいがた湊あねさま倶楽部代表）

・篠田昭（新潟市長）

コーディネーター 原直史教授

○みなとまち新潟フォトコンテストの表彰式を行います。

■「みなとまち新潟スイーツ」の開発

新潟の伝統ある古町芸妓と新潟の次世代を担うパティシエの卵、にいがた食育・保育専門学校えぷろんの生徒が協働で「みなとまち新潟スイーツ」を開発。スイーツを通じて、みなとまち新潟の魅力を伝えていきます。3月の完成・発表を目指し、開発に取り組んでいます。



古町芸妓
新潟の伝統文化



パティシエの卵
新潟の次世代

■Negicco がラッピングバスをデザイン

Negicco が新潟交通の路線バス「みなと循環線」で、開港 150 周年を記念したラッピングのデザイン及び車内アナウンスを行い、みなとまち新潟を盛り上げていきます。なお、必要な資金はクラウドファンディングで調達しますので、皆様からのご協力をお願いします。

○テーマ「みなとまち新潟のおもてなし」

○2018 年 7 月運行開始予定



<みなと循環線バス>

お問い合わせ先

新潟開港 150 周年記念事業実行委員会 事務局

（2019 年開港 150 周年推進課内）

電話：025-226-2162（直通）

みなとまち新潟フォトコンテスト
上位入賞作品

選評：審査委員長 渡辺収一郎（日本写真家協会会員、新潟県美術家連盟 副理事長）

【一般部門】



●大賞：華やかなひと時 中野金吾（新潟市中央区）

選評：新潟の伝統文化の情緒がよく出ている作品です。芸妓さんが歩いているシーンに影が加わり作品に動きも出ています。人力車の切り方もよく、考えられたフレームです。非常に華やかな作品です。



●優秀賞

出船棧橋 大竹俊夫（見附市）

選評：新潟東港でクルーズ船の出港を見送るシーンです。手の動きが良く撮られていて、見送る人達の気持ちが伝わってきます。どんな顔で見送っているのかな？と思わせる人を引きつける作品です。



●優秀賞

港からの旅立ち 上松邦法（新潟市北区）

選評：「港からの旅立ち」というタイトルで、飛行機とジェットフォイルが空港と新潟港からそれぞれ出発するシーンを収めた作品です。あまり見たことない新しい被写体で、飛行機と船の時間などよく計算されて撮られた作品です。

【学生部門】



●大賞：風鈴そよぐ 増田将洋（新潟薬科大学）

選評：縦位置での撮影により高さが感じられる作品になりました。画像もしっかりしていて、ピントもシャープ。背景のボケ味もきれいで、腕とスマートフォンの高さも絶妙です。計算された非常に良く撮られた作品です。



●優秀賞：みなとまち、映る。

石月美凧（新潟南高校）

選評：サングラスを利用して撮影された作品です。両方のサングラスに、対岸の朱鷺メッセと上空の雲が映り込むシーンを上手く捉えています。アップでの切り詰め方が大胆な作品です。



●優秀賞：港町の橋の間から

五十嵐駿也（屋久島おおぞら高校）

信濃川の水面に萬代橋が写っています。着眼点が素晴らしい作品です。萬代橋の背景の朱鷺メッセも効いていて、光線状態も良く、着眼点の良さで選出された作品です。

平成30年 1月 5日
新潟市都市計画課

新潟市移住モデル地区（移住推進モデル）の指定について

○概要

これまで以上に本市への移住・定住を実現させるため、新潟市移住モデル地区制度に新たに「移住推進モデル」を追加し指定するもの。これは、今後、地域が主体となって積極的に移住者の受入れを始める地区に自ら応募してもらう制度であり、指定した地区については、首都圏への情報発信などを行うことで地区の活動を応援する。

○指定要件

- ・申請団体が、今後継続的に移住の推進に係る活動に取り組むこと。
- ・移住希望者等からの移住に関する問い合わせに対応する体制があること。

○募集期間

平成29年11月20日(月) ～ 随時募集中

○指定状況

下記2地区について、1月4日に移住モデル地区に指定

・秋葉区朝日地区

申請団体・・・朝日町内会

地区の概要・・・JR古津駅がある他、里山が近くにあるなど、生活環境と自然環境に恵まれた地区である。

・秋葉区金津地区

申請団体・・・金津自治会

地区の概要・・・「金津油田」「白玉の滝」「中野邸記念館」などの観光名所や豊かな自然に溢れる地区である。

○今後の予定

指定した2地区について、下記により指定式を行う。

- ・日時：平成30年1月16日(火) 14:00～
- ・場所：秘書課市長応接室

問い合わせ先

新潟市都市計画課 (佐藤、會澤)

電話025-226-2679

新潟市移住モデル地区＜移住推進モデル＞

朝日地区（新潟市秋葉区）

朝日地区は新津丘陵の里山に近く、自然と触れ合いながら生活できるところです。里山の麓には古民家の「エコまる村」があり、様々な催しやワークショップなどを行っています。

町内会では、春の「観桜会」、夏の「納涼盆踊り大会」と「秋季大祭」、秋の「大笑い&伝統芸能祭」と、地区の皆さんと一緒に楽しめる行事もたくさんあります。

本地区は、JR信越本線の古津駅に近く生活環境と自然環境に恵まれた地区となっています。



古民家（エコまる村）の概観



秋季大祭の様子

お問い合わせ先

朝日地区についてのお問い合わせは、以下のメールアドレスにご連絡ください。折り返し、町内会よりご連絡させていただきます。

Mail アドレス

niigata.asahi10@gmail.com

＜ 移住に関する取組みと今後の予定 ＞

現在、地区の空き家の調査を行っています。

今後、所有者の意向も確認しながら、移住者の方へ紹介できる住まいの情報を提供いたします。

新潟市移住モデル地区<移住推進モデル>

金津地区（新潟市秋葉区）

金津地区は新津丘陵の里山のふもとにあり、緑豊かな森林に囲まれた自然豊かな地区です。

地区の周辺には近代化産業遺産に認定された「金津油田」の遺跡をはじめ、「白玉の滝」や「中野邸記念館」の紅葉など自然を活かした観光名所もあります。

この地区の住民は、他の地域では見られないほど人間味にあふれ、強い絆を持って生活しています。移住者の受け入れにも積極的で地域を上げて歓待の受け入れを予定しています。



地区の風景（石油の里）



里山での演奏会

お問合せ先

金津地区についてのお問い合わせは、以下のメールアドレスにご連絡ください。
折り返し、自治会よりご連絡させていただきます。

Mail アドレス

niigata.kanazu@gmail.com

< 移住に関する取組みと今後の予定 >

現在、地区の空き家の調査を行っています。

今後は、移住への取組みをさらに推進しながら広く広報していきます。

これまでに、県外から1世帯の方が移住され、その子供たちは自然に親しみ、地域の行事にも楽しそうに参加しています。

移住モデル地区（移住推進モデル地区）

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



地域が主体となり、積極的に移住に関する取り組みを始めようとする地区を「**移住モデル地区(移住推進モデル地区)**」として新たに新設し、地域の活動を応援

随時募集

応募条件

- 移住に関する取り組みを始めるなど自治会、コミュニティ協議会といった頑張っている地域団体が自ら立候補

支援内容

- 既存の支援メニュー「空き家活用事業」や「リフォーム助成事業」を活用するとともに、首都圏などへの情報発信を実施

実績に応じて ↓ ステップアップ

HAPPYターンモデル地区に指定

地域特性に応じた更なる支援や情報発信の充実へ

制度等の詳細については、市HPをご覧ください

移住モデル地区（HAPPYターンモデル）

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟



地域が主体となって移住・定住の取組みを行い、実績ある地区を「**移住モデル地区(HAPPYターンモデル)**」に指定

第1号 越前浜地区



指定式の様子

支援内容

地域の方々と連携し、首都圏などへの情報発信

- 1 引越し費用支援
- 2 住宅取得支援
- 3 賃貸住宅支援
- 4 リフォーム費用支援加算

第2号 小須戸地区



小須戸地区の街並み

取り組み

- 町家を活用したまちづくり活動
- 移住者による町家を改修した店舗の出店

↓
移住希望者の対応を強化する組織づくり
地区特性を活かした新規支援事業の検討を実施

配布資料

平成30年1月5日
新潟市保健所健康増進課

ちよいしおプロジェクト
「ちよいしおメニュー体験キャンペーン」の実施について

○趣 旨 本市で死亡率の高い脳血管疾患及び胃がんの予防に向け、市民の減塩意識の向上を図るため、市内産農産物を活用した減塩料理の提供、試食体験を行う。

○概 要

	野菜 de ちよいしおメニュー	お買い物 de ちよいしお体験
実施場所	○ そら野テラス トネリコ (西蒲区下山 1318 番地) ○ ラ・トラットリア エストルト (北区新崎 2757 番地)	○ アピタ新潟亀田店 (江南区鶉ノ子 4 丁目 466 番地) ○ イオン新潟東店 (東区大形本町 3 丁目 1 番 2 号) ○ ファーマーズ・マーケット いっぺこ〜と (西区亀貝 3066 番地)
実施日 (期間)	平成 30 年 1 月 21 日 (日) ~ 2 月 28 日 (水)	平成 30 年 1 月 21 日 (日) 11 時~ なくなり次第終了
実施内容	減塩・野菜たっぷりメニューの提供	減塩野菜料理の試食体験
提供メニュー (店舗と新潟県立大学の学生が連携して考案)	○ トネリコ 【野菜たっぷりちよいしお定食】 鮭のちゃんちゃん焼き、ほうれん草とキャベツの海苔酢和えなど ○ エストルト 【野菜たっぷり焼きカレー】	○ アピタ新潟亀田店 減塩ごま昆布とキャベツ炒め ○ イオン新潟東店 野菜たっぷりトマトカレースープ ○ いっぺこ〜と とう菜と雪下にんじんの海苔酢和え

○「トネリコ」メニュー発表会 (報道機関向け)

平成30年1月18日 (木) 午後3時30分~、会場 トネリコ

市長、新潟県立大学の学生や報道機関などによる試食

【お問い合わせ先】

新潟市保健所健康増進課 瀧澤

電話025-212-8150(直通)

新潟県立大学
学生考案メニュー！

ちよいしおメニュー 体験キャンペーン

野菜 de ちよいしおメニュー

減塩、野菜たっぷりメニューを農家レストランで提供

(1月21日～2月28日)

そら野テラス トネリコ (西蒲区下山)

【野菜たっぷり ちよいしお定食】

メインディッシュは
“野菜たっぷり
鮭のちゃんちゃん焼き”

1皿で魚と野菜が
いただけます



ラ・トラットリア エストルト (北区新崎)

【野菜たっぷり 焼きカレー】



高儀農園自慢の
玄気米使用

タカギトマトの甘味で
カレーでも減塩に

お買い物 de ちよいしお体験

減塩野菜料理の試食体験

(1月21日 11時～ なくなり次第終了)

各店学生による
プレゼン！

アピタ新潟亀田店 (江南区鷺ノ子)

【減塩ごま昆布とキャベツ炒め】

第3回JSH※減塩食品アワード金賞
受賞商品「Style ONE 減塩ごま
布」を使ったお手軽レシピ

※日本高血圧学会



イオン新潟東店 (東区大形本町)

【野菜たっぷりトマトカレースープ】

TOPVALU商品を使って、
冬にうれしい体が温まるスープ
トマトのうま味とカレー粉で減塩に



ファーマーズ・マーケット いっぺこ〜と (西区亀貝)

【とう菜と雪下にんじんの海苔酢和え】

JA新潟みらい おすすめの
“とう菜”と“雪下にんじん”
を使った減塩レシピ



※五十音順 敬称略